

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
家庭	家庭基礎	2	人文	選択	1
使用教科書 ・副教材等	新家庭基礎 今を学び 未来を描き 暮らしをつくる (教育図書) 生活学 Navi (実教出版) 家庭科ノート・調理実習ノート (愛媛県高等学校家庭科教育研究会)				
学習目標	1年次での基礎的・基本的な知識と技術のを習得の上に、実践的・体験的に学習し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期中間 考査まで	5 衣生活 2 私たちが着ているもの 1 衣服の材料 2 衣服の構成 * ショートパンツの製作 1 型紙作り 2 布の裁断	<ul style="list-style-type: none"> ・被服材料の種類と性能を知り、ショートパンツの製作に適切な材料を準備する。 ・衣服の構成に関心を持つ。
一学期期末 考査まで	3 印付け 4 縫いしろの始末 5 ポケット付け 6 脇縫い・また下縫い 7 また上縫い 8 ウエスト縫い	<ul style="list-style-type: none"> ・被服製作の基礎を学習し、製作を楽しむ。 ・ミシン縫いの基礎的な技術を身に付け、作品を製作する。
一学期中間 考査まで	9 ゴム通し、仕上げ 2 保育 1 子どもの成長を見つめる 2 子どもの世話をしてみよう *調乳と離乳食 *子どもの遊び *沐浴と着替え *絵本と紙芝居 3 子どもを取り巻く環境	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を完成させる。 ・子どもの成長のすばらしさや子どもの生活について学習する。 ・実習を通して子どもの発達と親や家族の関わりについて考える。
一学期期末 考査まで	6 住生活 1 私たちが暮らす場所 *平面図を読み取ろう 2 安心・安全な暮らし *防災・防犯を考える *快適に住まう 3 つながって暮らす *バリアフリーとユニバーサルデザイン 4 これからの住まいを考える	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図を理解し、住まい方に配慮した快適な住まい選びや住空間づくりを考える。 ・防災・防犯について知り、生活を見直すことができる。 ・地域の住環境やコミュニティとの共生について考える。
学年末 考査まで	4 食生活 4 献立と調理 *調理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割や栄養素の種類や機能について理解し、食事摂取基準や食品群別摂取量の目安などを考慮した献立の作成ができる。 ・食品の栄養的特質と調理上の性質について理解し、食の安全や衛生に配慮した調理技術を習得する。
評価方法	【関心・意欲・態度】 出欠状況、授業態度、ノート・ワークシートの整理状況で評価する。 【思考・判断・表現】 ノート・ワークシートの記述、定期考査等で評価する。 【技能】 実習の態度、ノートの記述、実技テスト、作品、定期考査等で評価する。 【知識・理解】 定期考査等で評価する。	